

## 令和5年度介護保険特別会計当初予算額

(単位:千円)

歳 入	予 算 額	歳 出	予 算 額
1 保 険 料	153,073	1 総 務 費	31,334
2 使 用 料 及 び 手 数 料	15	2 保 険 給 付 費	586,090
3 国 庫 支 出 金	116,849	3 地 域 支 援 事 業 費	34,371
4 支 払 基 金 交 付 金	161,753	6 基 金 積 立 金	2
5 県 支 出 金	87,028	7 公 債 費	2
6 財 産 収 入	1	8 諸 支 出 金	53
7 繰 入 金	125,786	9 繰 出 金	1
8 繰 越 金	1,681	10 予 備 費	1,147
9 諸 収 入	6,814		
歳 入 合 計	653,000	歳 出 合 計	653,000

## 令和 5 年度介護保険特別会計 予算の概要

令和 5 年度は第 8 期介護保険事業計画の最終年度であり、計画書に記載した内容やサービス量が妥当であったか等、給付状況の検証をすると同時に、令和 7 年の団塊の世代が 75 歳以上になるのを見据えた「第 9 期介護保険事業計画」の策定に取りかかる年度となります。現状では、計画よりも居宅介護サービス給付費・地域密着型サービス給付費が上回り、逆に施設介護サービス給付費が計画を下回る状況ですが、予算の執行状況をみながら、適正な時期に予算の補正や組替を行っていきます。

また、地域包括支援センターでは、「サンライフさかほぎ」への移転から 3 年が経過し、町社会福祉協議会の生活支援コーディネーター等との連携が充実しつつあります。今年度も新型コロナウイルス感染拡大防止への対応をしながらの事業展開となりますが、第 8 期計画での基本目標に掲げている、「①健康づくり・介護予防」「②生きがいつくり」「③在宅介護支援」「④地域生活支援」「⑤実施体制の確立」の施策を推進し、高齢者が役割や生きがいを持って住み慣れた地域で暮らし続けることができる町となるよう努めます。

### (歳入)

歳入全体では、保険給付費（計画値 586,090 千円）の伸びに対応し、国・県からの各補助金等や介護保険の法改正に伴うシステム改修費など、一般会計からの事務費繰入金（前年比約 121%増）で増額となっています。財政調整交付金では、交付割合が本来 5%の 29,304 千円ところ、0.01%の交付の 53 千円を見込んでいます。そのため、介護保険基金から 11,900 千円繰り入れ、運営していきます。

### (歳出)

保険給付費では、訪問介護や通所介護などの居宅サービスの増加により、居宅介護サービス給付費や居宅介護サービス計画費をはじめ、給付費全体で、18,698 千円（前年比約 3.3%増）の増額となります。地域支援事業費の居宅介護サービス事業（総合）では、要支援者の訪問型サービスの増加により前年度より 1,057 千円（前年比約 10.7%）増加の 10,959 千円となります。

また、総務費では、令和 4 年度のアンケートの結果をもとにした、第 9 期介護保険事業計画の策定委託料 3,355 千円や法改正に伴うシステム改修費 15,675 千円など、総務費全体で 16,762 千円の増額となります。

以上、介護保険特別会計歳入歳出 653,000 千円（前年度比 6.2%増）を当初予算に計上しています。